

事務連絡
平成25年5月22日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

魚類に対して被害のあるコクロディニウム・ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報100細胞/ml、警報1,000細胞/ml）が最大で14細胞/ml確認、カレニア・パピリオナセアが最大で4細胞/ml、カレニア・ミキモトイが最大で1細胞/ml確認されました。また、魚類を弱らせる可能性のあるディクチオカ・スペキュルムが最大で4細胞/ml確認されました。

今後も水色等には十分注意し、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (14:30)	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	カレニア・ パピリオナセア	カレニア・ ミキモトイ	ディクチオカ・ スペキュルム
採集地点	(m)	(°C)	(psu)	(mg/l)	*1	*1	*1	
シラハエ 別図①	0	—	—	—	0	0	0	0
	5	—	—	—	0	0	0	2
	10	—	—	—	6	1	0	3
ヒロウラ 別図②	0	—	—	—	4	3	0	0
	5	—	—	—	14	4	0	4
	10	—	—	—	7	0	0	0
一切田 別図⑤	0	—	—	—	0	0	1	0
	5	—	—	—	0	1	0	2
	10	—	—	—	0	2	0	1

*1：魚類に対して被害のある種

<別図>

